

Remmic Times

モルタルに入れてもいいんですか!?
メッシュレスコンクリート

Vol.56
 令和元年
 11月号

先日、お客様より、「コンクリートの上にモルタルを薄く施工すると、どうしてもひび割れができちゃうんだけど、**バルチップ**入れたらひび割れできなくなるかな？」というお問い合わせをいただきました。カタログには、モルタル・コンクリート用と記載されているので効果はあると思いましたが、試したことがないので、やってみました！



バルチップとは!?

ポリプロピレンでできた、太さ0.7mm長さ3cmの繊維です。これを、生コンに混ぜることによって、ひび割れを抑制することができます。

ひび割れ抑制効果があるため、駐車場などの土間コンを施工する際に、**メッシュ筋の代わりに使うことができます。**

そんな、バルチップを工場で混ぜてからお届けするのが、レミックマルハチの「**メッシュレスコンクリート**」です！

メッシュがいらぬから、**準備がいらぬ！**メッシュがいらぬから**打設が楽々！**などのメリットがあります。

詳しくは、ホームページの「メッシュレスコンクリート」をご覧ください。



まず、普通のコンクリートを用意します。付着が良くなるようにワイヤーブラシでこすりました。乾燥したコンクリートの上に、セメントペーストと繊維入りセメントペーストを約1センチの厚みで施工。するとすぐに大量のひび割れが発生したため、一度コテでヒビを消したものが右上の写真です。

あれ？モルタルじゃないの？と思われた方もいると思いますが、サイズが小さく、モルタルだとひび割れができないため、今回はセメントペーストで実験しました。



こちらはモルタル。両方きれいなままなので比較失敗です



繊維無しの丸印の箇所は拡大です。このひび割れで、約0.3mmです。

繊維無しは、大きなひび割れが多数発生したのに対し、繊維入りは、細かいひび割れはいくつか発生したものの、短く細いひび割れにとどまりました。

「モルタルに繊維を使うと、ひび割れをすべて防ぐことはできませんでしたが、効果はあります！」
「モルタルに使いたい」という方は是非ご連絡ください！

今回は、比較のために、ひび割れの入りやすい状況を作りましたが、通常のメッシュレスコンクリートも、全てのひび割れを防ぐものではないので、カッターや目地、養生など適切な施工が必要です。

それでも、ひび割れができたらどうしよう...？

そんな時は、ひび割れ補修材「クラックメンテ」があります。



使い方

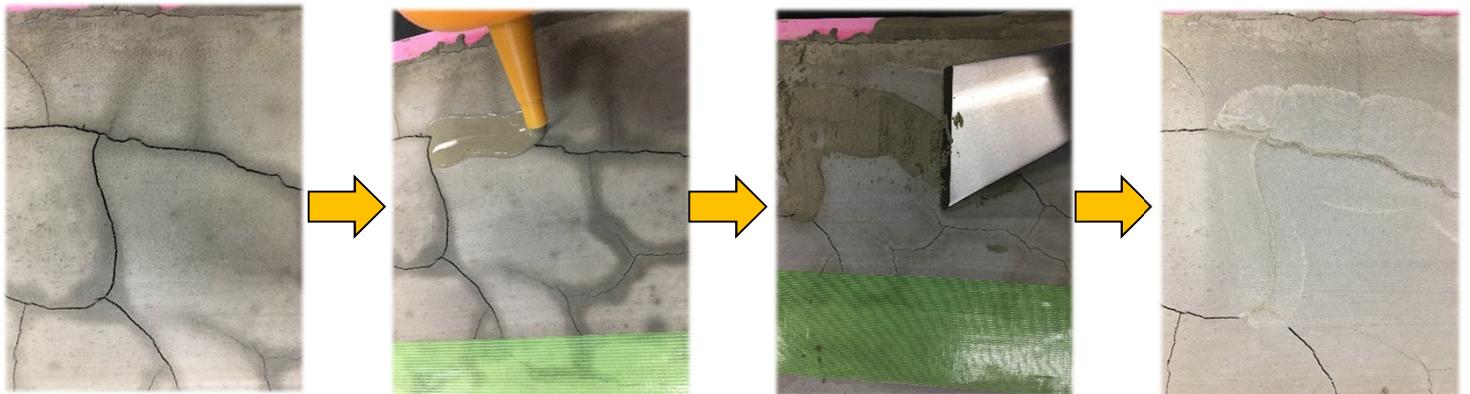
クラックメンテを30%の水で混ぜます。

ひび割れを水で濡らします。

ひび割れに沿って、クラックメンテを注入していきます。

1～2時間後少し固まっているクラックメンテをヘラなどで押し込むように削り取ります。

完成です！



クラックメンテは、セメント系なので、コンクリートとの相性がよく、補修跡が目立ちにくい！

特別な道具がいらないので、誰でも簡単に扱えます。

詳しくは、ホームページ又は、リーフレットをご覧ください。

【プラント休みのお知らせ】

日曜日と11月2日・16日・12月7日・21日の各土曜日。年末年始休業は、12月29日～1月6日です。



株式会社 レミックマルハチ

〒501-3954 岐阜県関市千疋1088-3

tel 0575-28-2034(出荷)

0575-28-4008(総務・コンクリートがら・RC)

0575-28-6086(試験室)

fax 0575-28-3060(出荷)・28-3114(総務・試験室)

ホームページ <https://www.remic08.jp>

ホームページ
QRコード

